

単元名 **身近なものの形・色(鑑賞)**

配当時間 **1時間**

単元の目標 (1) 身近な自然の形や色の感じを理解し、並べたり組み合わせたりすることができる。
(2) 身近な自然の素材から表したいことを考えることができるとともに、形や色のよさや面白さを
感じ取ることができる。
(3) つくりだす喜びを味わい、自分の見方を広げることを楽しもうとする。

標準的な展開

03080106_001

【準備等】身近な人工材（透明なプラスチック容器やペットボトルなど），自然材（木の枝，葉っぱ），は
さみ，セロハンテープ，粘着テープ，共同絵の具，など

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 集めた素材の特徴を捉えて、配置の仕方や見せ方を考える。</p> <p>○ 身近にあるお気に入りの素材を見付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 葉 ・ 石 <p>○ 見付けた素材を並べる。</p> <p>○ 自分の作品や友達作品を見て、感じたことを伝え合う</p>	<p>・ 教科書 3・4 上P. 22, 23</p> <p>・ 教科書P. 22～23を参考にする。</p> <p>【評】素材を集めて、形や色の感じを見付けようとする活動を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>・ 見付けた葉や石の色や形の違いにも気付かせたい。</p> <p>・ 素材の特徴を活かした並び方を考えさせる。</p> <p>【評】素材に対して自分なりのイメージをもって、表したいことを考える活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>【評】作品やこれまでの学習活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p>

【 備 考 】

特別な教科道徳との関連について

D - (19) 「自然のすばらしさや不思議さを感じ取り、自然や動植物を大切にすること。」との関連が深い
ため、自然の材料や身の回りの場所の感じに触れることで、自然のすばらしさを感じ取る活動につなげたい。